

図-6 原子炉格納容器水素処理装置設置工事

工事概要

シビアアクシデント対応として、原子炉格納容器内で発生する水素の濃度を低減させるために静的触媒式水素再結合装置(5台)を、平成25年6月に原子炉格納容器内の通路エリアに設置した。

今回の定期検査期間中に、今後の長期的な保守性(定検作業中の通路確保等)を考慮し、当該装置の設置位置を変更する。

工事概要図

